

ともに輝く情報誌

ウィルプラス

WILL PLUS

2026
No. **109**

特集 あいち国際女性映画祭2026

寄稿 佐藤久美氏 (あいち国際女性映画祭イベントディレクター
名古屋国際工科専門職大学工科学部教授)

あいち国際
女性映画祭

AIWFF
第31回

2026

Aichi
International
Women's
Film
Festival

団体紹介

小牧市市民活動団体 摂食障害よりみち

..... 4

女性の活躍促進

わが社の女性管理職紹介

リンナイ株式会社

..... 5

情報ライブラリー Book Cafe

今回のおすすめメニュー

「知っていますか？ 平塚らいてう」

..... 6

ウィルおじさん 7

愛知県女性総合センター

(ウィルあいち) のご案内 7

CONTENTS

編集・発行／

 公益財団法人 あいち男女共同参画財団

あいち国際女性映画祭2026

9 / 2 (水) - 9 / 6 (日)

ウィルあいち / ミッドランドスクエア シネマ

当映画祭イベントディレクターの佐藤久美さんに、今年の見どころを語っていただきました。



あいち国際女性映画祭イベントディレクター
名古屋国際工科専門職大学工科学部教授

佐藤久美氏

世界各国の女性監督による瑞々しい視点を集め、多様な生き方を浮き彫りにしてきた「あいち国際女性映画祭」。本映画祭は、歴史や宗教、過酷な社会的習俗の境界線で葛藤しながらも、しなやかに自らの生き方を模索する女性たちの姿に焦点を当てています。1996年に始まり、第31回目を迎える本映画祭は、国内で唯一の国際女性映画祭です。

今回は、全33作品の上映を通じて、多様性とエンパワーメントのメッセージを力強く発信します。

特に注目すべきは、不条理な壁に抗う女性たちの物語です。ジョージア・アメリカ共同製作の『TATAMI』（監督：ガイ・ナッティヴ、ザーラ・アミール）では、女子世界柔道選手権に挑むイラン代表のレイラと、監督マルヤムの緊迫した闘いが描かれます。金メダルを目前に控え、政府から敵対国イスラエルとの対戦を避けるための「棄権命令」が下るといふ、国家の圧力に直面。政府に屈するか、自らの尊厳のために闘い続けるか、決断を迫られるアスリートの姿が描かれます。国家という巨大な権力に立ち向かう個の強さを浮き彫りにした本作。緊迫したモノクロームの映像世界の中で、自らの未来を掴み取ろうとするヒロインの強い眼差しが、観客の心に深く突き刺さります。

また、伝統的な価値観と自己の幸福の間で揺れ動

くインドの女性を描いた『ヴィクトリア』（監督：シヴァランジニ）や、1946年の激動の時代背景の中で立ち上がるインドネシアの女性を描いた『市街戦』（監督：モーリー・スリヤ）など、世界の様々な地域に生きる女性たちのリアルな息遣いを届けるラインナップを揃えました。

韓国映画界における女性監督のパイオニアとして評価の高い、イム・スルレ監督の特集を組み、3作品を一挙に上映します。イム・スルレ監督の作品は、市井の人々に寄り添う温かな眼差しと、社会の歪みを見つめる鋭い批評性を併せ持っています。今回の特集上映は、彼女が切り拓いてきた道を振り返り、現代の女性映画人が受け継ぐべきバトンについて考える貴重な機会となるでしょう。

映画祭のオープニングを飾る韓国映画『済州に生きる』（監督：イ・ウンジョン）では、三世代にわたって海女文化の伝統をつなぐ女性たちの姿が、美しい自然の中で描かれています。



©indiastory Inc.

『済州に生きる』

台湾国際女性映画祭との連携プログラムとして上映する『ふたりの家路』（監督：ウー・ニエンホア）は、家族の絆を娘の視点から描くドキュメンタリー映画です。



『ふたりの家路』

東京国際映画祭提携企画として、同じく台湾映画の『木々の隙間』(監督:チャン・ジュンユー)を上映します。



『木々の隙間』

国内招待作品である、庭田杏珠監督の『映画『記憶の解凍』』、濱地咲季監督の『声をあげるとのことー性犯罪 刑法改正の記録ー』、島春迦監督の『そらのまなびや』も見逃せません。それぞれの社会的背景を映し出しながら、そこで描かれる葛藤は、私たちにとっても決して他人事ではありません。普遍的なテーマを通じ、現代を生きる人々がどのように障壁を乗り越え、自らの足で立とうとしているのかを私たちに問いかけます。

国際社会で大きな反響を呼んでいる社会派ドラマ、映画『LOST LAND / ロストランド』の上映と、その後に行われるシンポジウムにもご注目ください。主人公は、国籍を剥奪され、迫害の末に故郷を追われたミャンマーの少数民族ロヒンギャの幼い姉弟です。故郷を追われて命懸けで国境を越える過酷な旅は、まるでドキュメンタリー映像を見ているようで、彼らの置かれた不条理な現実には胸が締め付けられます。難民問題という重いテーマを子どもたちの無垢な視点で描くことで、ニュースの数字だけでは伝わらない、生身の人間としての痛みが克明に映し出されます。上映後にはシンポジウムを開催。藤元明緒監督、ジャーナリ

ストの藤川大樹氏、名古屋難民支援室の羽田野真帆氏を迎え、映画、ジャーナリズム、草の根の支援活動の視点から、私たちが果たすべき役割について議論を展開します。



©2025 E.x.N K.K

『LOST LAND / ロストランド』

本映画祭の未来を担う中核として、年々その存在感を増し、着実に育っているのが「フィルム・コンペティション」部門です。「ドキュメンタリー」「アニメーション」「ドラマ」の3部門から構成されるこのコンペティションは、新進の女性映画監督が自らの声を届ける貴重な登竜門として定着してきました。

近年では応募作品の質・量ともに飛躍的な向上を遂げています。このコンペティション部門をきっかけに才能を見出された若手監督たちが、短編や実験的なアプローチから一歩を踏み出し、長編映画の制作という大きな挑戦へと羽ばたく好循環が生まれています。コンペティションを経て育った監督たちが、自らの手で完成させた長編映画を携えて、再びこのあいちの舞台へと帰ってきてくれることを、私たちは心から期待しています。

映画という窓を通し、自分が大切にしているものを守り、前を向く世界の女性、そして子どもたちの声に耳を傾ける特別な5日間。映画が持つ力を信じ、新たな才能の誕生を共に祝福するこの貴重な機会に、ぜひ足をお運びください。

上映作品・イベント詳細は
こちらから



あいち国際女性映画祭2026 上映スケジュール

		10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
9/2 (水)	ミッドランド スクエア シネマ										1 ヴィクトリア 18:30 ~ 20:00	
	ウィルあいち ウィルホール	2 清洲に生きる 10:00 ~ 11:30			3 ヴィクトリア 13:00 ~ 14:30							
9/3 (木)	ウィルあいち 大会議室	4 映画「記憶の解凍」 10:00 ~ 11:20						5 声をあげるとのことー性犯罪 刑法改正の記録ー 15:30 ~ 16:50				
	ミッドランド スクエア シネマ									6 ふたりの家路 18:30 ~ 20:00		
	ウィルあいち ウィルホール	7 市街戦 10:00 ~ 12:00			8 木々の隙間 13:00 ~ 14:20							
9/4 (金)	ウィルあいち 大会議室	9 雨の中の散歩／飛べ、ペンギン 10:00 ~ 12:10			10 リトル・フォレスト 13:00 ~ 14:50	春夏秋冬		11 めぐみへの誓い 16:10 ~ 18:00				
	ミッドランド スクエア シネマ									12 清洲に生きる 18:30 ~ 20:00		
9/5 (土)	ウィルあいち ウィルホール	13 そらのまなびや 10:00 ~ 11:50			14 LOST LAND / ロストランド 13:20 ~ 15:00			15 孤高のサムライ 16:40 ~ 18:20	愛を描く			
	ウィルあいち 大会議室	16 フィルム・コンペティション&授賞式 10:00 ~ 19:00										
9/6 (日)	ウィルあいち ウィルホール	17 アメリと雨の物語 10:00 ~ 11:20			18 ふたりの家路 13:00 ~ 14:30							
	ウィルあいち 大会議室	19 TATAMI 10:00 ~ 11:50			20 ハキシユカ 13:00 ~ 13:50							

トーキイベント・シンポジウム

※開場は原則としてウィルあいちが20分前、ミッドランドスクエア シネマは10分前

チケットガイド

ウィルあいち上映作品 (2~5, 7~11, 13~20) のチケット料金・発売日・発売場所
(16) フィルム・コンペティション&授賞式チケットは全作品鑑賞可・作品上映会場の入退場可)

前売 1,200円	7/23 ▶ 9/1	ウィルあいち(あいち国際女性映画祭事務局) 愛知芸術文化センタープレイガイド 今池ガスビルプレイガイド ローソンチケット(ローソン、ミニストップ、PC、モバイルで購入) URL https://l-tike.com/aiwff/ ※店舗内Loppiで購入の際はコード「42757」を入力すると便利です。 Boo-Wooチケット URL https://l-tike.com/bw-ticket/event/aiwff/	ローソンチケット 
当日 1,500円	9/2 ▶ 9/6	ウィルあいち会場チケット売場 ※9月2日はあいち国際女性映画祭事務局で販売 ローソンチケット(ローソン、ミニストップ、PC、モバイルで購入) URL、Lコード、二次元コードは前売と同じ。 Boo-Wooチケット URL、二次元コードは前売と同じ。 ※ローソンチケット、Boo-Woo チケットの販売期間は9/2 (水)から各作品上映日の前日まで。 9/3 (木)から9/6(日)の上映作品が対象	Boo-Wooチケット 

ミッドランドスクエア シネマ上映作品 (11, 6, 12) のチケット料金・発売日・発売場所 問合せ先 TEL052-962-2520

前売・ 当日とも 1,500円	7/23 ▶ 9/4	ミッドランドスクエア シネマ、ミッドランドスクエア シネマ2の窓口 ミッドランドスクエア シネマチケットサイト URL http://www.midland-sq-cinema.jp/ 注)ミッドランド スクエア シネマ上映作品のチケットはウィルあいち等では購入できません。	ミッドランドスクエア シネマチケットサイト 
会場案内:名古屋市中村区名駅四丁目7番1号 ミッドランドスクエア商業棟5階 交通案内:JR・名鉄・近鉄・地下鉄「名古屋駅」から徒歩5分			

- ウィルあいち会場は自由席です。上映開始から20分経過後の入場はお断りします。ミッドランドスクエア シネマ会場は指定席です。上映開始後の入場はお断りします。その場合いずれの会場でも払戻しはいたしません。
- 障害者・子ども(3歳以上)・学生は前売・当日共800円です。
障害者(付き添いの方も1名まで同料金)・学生の方は、入場時に障害者手帳・生徒手帳・学生証等をご提示ください。



ウィルあいち会場案内

名古屋市中村区上区杉町1

◆交通案内

地下鉄名城線「名古屋駅」2番出口
東へ徒歩約10分

名鉄瀬戸線「東大手」駅
南へ徒歩約8分

基幹バス、名鉄バス「市役所」下車
東へ徒歩約10分

市バス幹名駅1「市政資料館南」下車
北へ徒歩約5分



ミッドランドスクエア シネマ会場案内

名古屋市中村区名駅4丁目7-1
ミッドランドスクエア5階

◆交通案内

JR・名鉄・近鉄・地下鉄「名古屋」駅から
地下街直結

サンロード 1・2・3・4番出口
ユニモビル 3・5番出口

映画祭の
お問合せ

あいち国際女性映画祭事務局 電話: 052-962-2520

時 間: 9:00 ~ 17:00 (映画祭開催中は20:30まで)

休業日: 月曜日 (祝日の場合は翌日も休業)・祝日 FAX: 052-962-2477

映画祭ホームページ <https://www.aiwff.com>



❖ 小牧市市民活動団体 摂食障害よりみち ❖

1. 今までの活動内容

「摂食障害よりみち」は、摂食症(旧：摂食障害)経験者・当事者家族を中心に2019年11月に設立した任意団体です。代表をはじめ団体メンバーが摂食症渦中にあった頃、「誰にも相談できない・居場所がない」という気持ちから悩み苦しんできた経験がありました。当団体は小牧市市民活動団体として登録していると同時に、摂食症当事者・家族にとってピアサポートや自助グループという一つの回復きっかけの居場所としての役割をもっております。“相談のハードルを下げる”ことを目的に毎週実施しているSNS摂食症無料相談は現在400名近くが登録し、摂食症に関する様々な相談が寄せられております。月に一度のオンラインによる当事者交流会や、当事者と同様に悩み苦しむ家族のために、年数回開催する交流会では、「私たちはひとりじゃない」という思い、同じ経験をしている人・した人がそばにいることを認知できる機会や何よりの支えとなっております。社会との取り組みでは、行政との協働事業や教職員や養護教諭向けの講座を開催し、地域課題としての開拓もおこなってきました。

2. 今年度の活動状況

当事者・ご家族の安心や信頼につながる取り組みとして、相談や交流会の場を今年度も継続的に実施します。また、摂食症治療施設や先進団体の情報、最新の知識などを常にブラッシュアップさせることは当事者・ご家族により良い情報提供や支援ができると考えており、摂食症入院治療病院見学(今年度実施済み)や摂食症先進団体の活動見学実施を予定しております。啓蒙普及・予防啓発活動の取り組みとして若年層の摂食症予防啓発に力を入れていきたいと考え、若者の居場所(ショートステイ)を運営する先進団体の施設見学実施を予定しております。また、昨年度まで開催してきた小中学生向クッキングを通しての摂食症啓発及び居場所づくりからステップアップさせた「親子クッキング」を開催し、親子のコミュニケーション作りや家族での摂食症啓発活動に取り組む予定です。

3. 団体としての課題

摂食症は生命に関わる非常にセンシティブな社会課題であり、その課題に取り組む活動の多くを団体メンバーがボランティアとして支えております。心身の負担集中や、それに対するケアは団体ひとりひとりの課題です。また活動資源は助成金及び皆さまからの寄付で成り立つ不安定な状況でもあることから、安定した財源の確保が課題です。地域をはじめ社会全体での理解促進もまだ道半

ばですが、それでも活動を続けるのは、「摂食障害よりみちという(居)場所があってよかった」という声が、私たちのもとに確実に届いているからです。

4. 今後の目標や活動方針

摂食障害よりみちの“よりみち”には二つの意味が込められております。当事者や家族に「焦らずゆっくり“よりみち”しながら回復に向けて歩んで欲しい」という想いと、摂食症発症有無に限らず「いつ誰もが発症する可能性のある“より身近”な精神疾患である」という認知と理解を込めた想いです。摂食症は、特別な誰かだけの問題ではありません。外見への評価、自己責任論、生きづらさ…誰もが無縁ではられないこの課題を、経験こそを最大の強みとし活動を通し認知・理解を広め続けていきます。そして今後も摂食症という社会課題に対し、摂食症当事者・ご家族の安心できる居場所として、摂食症支援者として社会とつながっていきます。



問合せ先 小牧市市民活動団体 摂食障害よりみち

電話 090-7105-4000 (鈴木佳世代表)

メール yorimichi.komaki@gmail.com

H P <https://yorimichi-komaki.com>

Instagram @yorimichi.komaki

女性の活躍促進 わが社の女性管理職紹介

リンナイ株式会社

■当社における女性登用の考え方

リンナイは、多様な価値観や経験を持つ人材の活躍が企業価値向上につながるとの考えのもと、女性活躍をDE&I推進の重要課題に位置付けています。女性管理職比率の向上には「採用」と「育成」が不可欠と捉え、女性総合職の積極採用、職域拡大、計画的な人材育成や職場風土改革を通じて、女性が能力を最大限発揮できる環境整備を進めています。



リンナイ株式会社
開発本部 技術管理部 課長

岡田久美子さん

■管理職の女性からのメッセージ

私は入社以来32年間、給湯器の試験業務を経て設計開発業務に携わってきました。その間、二人の子どもを育てながら、仕事と家庭の両立に取り組んできました。

当時、社内では出産後に復職した女性はまだまだ少なく、私は2番目の事例でした。子どもの急な発熱で予定していた業務を変更せざるを得ないことも多くて戸惑う日々が続きましたが、職場・家庭ともに周りの人たちの力を全て借りて乗り越えてきました。その経験を後輩たちとも共有することでネットワークが生まれ、今でもお互いの支えとなっています。

設計開発部門で管理職となってからは、「女性が働きやすい職場は、誰にとっても働きやすい職場である」という考えを大切にしてきました。現在は技術管理部で、それぞれのメンバーが力を発揮し、成長を実感できる環境づくりに取り組んでいます。これからも学び続けながら、身近なロールモデルとして次の世代の挑戦を後押ししていきたいと考えています。

愛知県信用保証協会は女性経営者のみなさまを応援しています！

愛知県信用保証協会は、中小企業・小規模事業者のみなさまが金融機関から事業に必要な融資を受けるとき、その保証人となり、借入れをスムーズにする公的機関です。また、事業についてのご相談をお受けしているほか、さまざまな経営支援に取り組み、中小企業・小規模事業者のみなさまをサポートしています。



女性経営者支援チーム アイリス

愛知県信用保証協会の女性職員で構成された女性経営者支援チーム アイリス は、これから創業をお考えの女性や女性経営者に対して、事業資金に関するご相談から経営支援まできめ細かなサポートを行っています。

相談無料 女性経営者専用窓口 ☎ 0120-454-877 (受付時間：平日午前9時から午後5時まで)

創業や経営に関するさまざまなお悩みにお応えするべく、女性経営者のための専用窓口を設置しています。本協会の女性職員が対応いたします。お気軽にご相談ください。



中小企業のベストパートナー
AICHI GUARANTEE
愛知県信用保証協会

愛知県信用保証協会では、さまざまなセミナー・イベントを開催しています。
最新情報は、ホームページをご確認ください ▶ ▶ ▶



ホームページ

2026年度あいち女性の活躍促進事業

「女性管理職養成セミナー ～自分らしいリーダーを目指して～」

受講生募集

企業等における女性管理職の登用を促進するため、「管理職を目指したい」「キャリアアップをしたい」女性を対象にしたセミナーを開催します。

ビジネス現場での実践力を体系的に養うセミナーに、あなたも参加してみませんか。グループワークなど、受講者同士の交流時間もたくさんあります。

- ◆ 対面・オンラインの4コース ◆ 各月1回(10・11月から／全4回)
- ◆ 県内企業等で働く女性中堅社員対象(職場の推薦が必要)
- ◆ 参加費無料、各コース定員20名

詳細・
お申込みは
財団HPから ▶



主 催／あいち女性の活躍促進事業実行委員会 (構成団体：愛知県、公益財団法人あいち男女共同参画財団、愛知県経営者協会)



情報ライブラリー Book Cafe



今回のおすすめメニュー 「知っていますか？ 平塚らいてう」

平塚らいてうは1886年生まれ、2026年は生誕140年にあたります。

「元始女性は太陽であった」この一文はあまりに有名ですが、らいてうは単に“女性文芸雑誌「青鞥」を創刊したひと”ではありません。男女平等を目指したフェミニストであり、世界平和の実現にまい進したアクティビストでもありました。

「生きるとは行動すること」そう書き残した彼女の生き方には、今を生きる私たちをも励ます力強さがあります。生涯を通じ自分の理想を追求し続けたらいてうの情熱に、あなたもふれてみませんか？

『非暴力の人物伝5 平塚らいてう/萱野茂』

濱野京子／著、寮美千子／著
(大月書店)

らいてうを知らない人も児童書からなら入りやすいかもしれません。

印象的なエピソードが平易に描かれており、伝記として大人が読んでも楽しめます。らいてうを全く知らない人は、意外な人物との繋がりなど多くの発見もあるでしょう。



『わたくしは永遠に失望しない』

奥村敦史／監修、らいてう研究会／編
(ドメス出版)

生誕125周年の記念に出された写真集ですが、写真だけでなく、直筆の色紙や家の間取り図などバラエティに富んだ資料が盛りだくさんです。

年譜や著作目録も収録されており、更に詳細にらいてうの生涯を知ることができます。



『平塚らいてうの生涯』

羽田澄子／演出
(自由工房)

「その名をきくと、すべての女性の心に明りがとる」という羽田監督が、語りとスチル写真で、らいてうの生涯を描きました。らいてうと活動を共にした女性たちが発起人となり2001年に制作されて以降、上映を通して多くの女性たちのつながりを生んだ作品です。



情報ライブラリーホームページでらいてうに関連する資料のリストを公開しています！

QRコードを読み取ると、リストを見ることができます → → →

表示された画面から「その他展示」を選択してください。



出典:国立国会図書館「近代日本人の肖像」
(<https://www.ndl.go.jp/portrait/datas/380>)

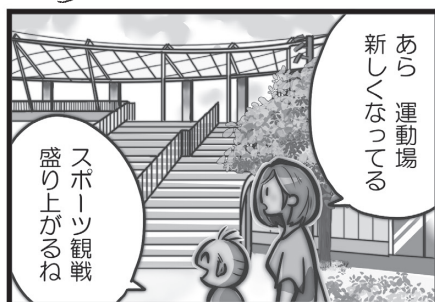
紹介した図書はすべて情報ライブラリーで貸出しています。

問合せ先

ウィルあいち情報ライブラリー
電話 052-962-2510



ウィル おじさん



編集後記

今号の作成にご協力をいただいた方々にお礼申し上げます。特集は「あいち国際女性映画祭2026」の見所について、イベントディレクターの佐藤久美氏に執筆をいただきました。今年も秀作をたくさんお届けするので、ぜひご来場ください。また、財団のInstagramアカウント(@aichidanjozaidan)を開設しましたので、他のSNSと併せてフォローしていただければ幸いです。

愛知県女性総合センター（ウィルあいち）のご案内

開館時間 9:00 ~ 21:00

■情報ライブラリー利用時間 9:00 ~ 19:00

休館日 年末年始(12月29日~1月3日)、施設点検日(年10回程度)

■情報ライブラリー休業日

上記のほか、毎週月曜日(祝日の場合は、翌日も休業)、祝日(土日は除く)、整理期間

所在地 〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1番地

問合せ先 ■施設利用受付 指定管理者 コングレ・愛知グループ
(ホール・会議室・宿泊室 等)

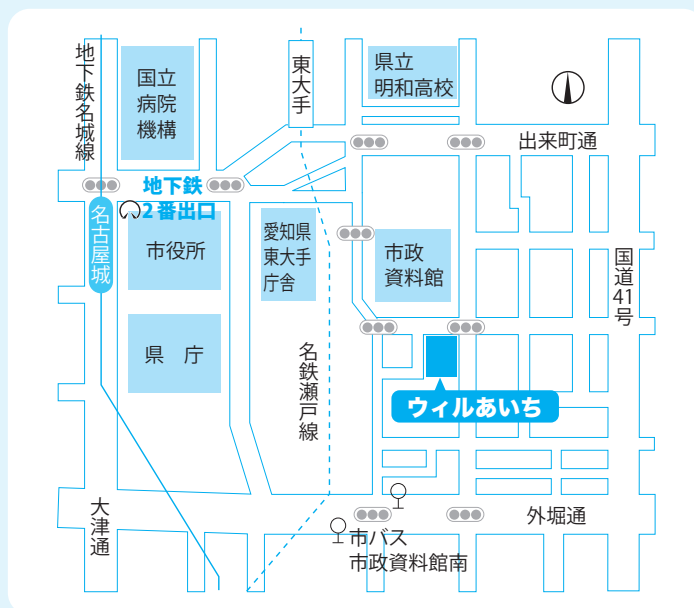
電話 052-962-2511

■情報ライブラリー

電話 052-962-2510

[交通のご案内]

- 地下鉄名城線「名古屋城」駅2番出口から東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅から南へ徒歩約8分
- 基幹バス、名鉄バス「市役所」下車、東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車、北へ徒歩約5分
- 駐車台数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください。
(駐車場有料)



公益財団法人 あいち男女共同参画財団
Aichi Gender Equality Foundation

講座情報などを発信しています。



X



Instagram



Facebook

あいち国際女性映画祭
Aichi International Women's Film Festival

映画祭情報を発信しています。



X



Instagram



Facebook

ウィルプラス No.109 2026

編集・発行 公益財団法人 あいち男女共同参画財団
住所 〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1番地
(愛知県女性総合センター内)
電話 052-962-2512 (企画協働課)

F A X 052-962-2477
財団HP https://www.aichi-dks.or.jp
発行 2026年7月
(年2回/次号:2027年3月発行予定)

